

熱く恋する夏のクラシック

SUBSCRIPTION CONCERT No.561
 Tue. 23rd Aug. 2016 19:00 / Suntory Hall
 Conductor: SEBASTIAN WEIGLE
 Soprano: ELZA VAN DEN HEEVER
 Concertmaster: SAYAKO KUSAKA
 R.STRAUSS: Till Eulenspiegels lustige Streiche, op.28
 R.STRAUSS: Vier letzte Lieder
 R.STRAUSS: Sinfonia domestica, op.53



Conductor

SEBASTIAN WEIGLE

指揮
セバスティアン・ヴァイグレ

POPULAR SERIES No. 595
 Wed. 17th Aug. 2016 19:00 / Suntory Hall
 Conductor: SEBASTIAN WEIGLE
 Concertmaster: SAYAKO KUSAKA
 MENDELSSOHN: "Ruy Blas" Overture, op.95
 SCHUMANN: Symphony No.4 in D minor, op.120
 DVORAK: Symphony No.8 in G major, op.88



Soprano
ELZA VAN DEN HEEVER

ソプラノ
エルザ・ファン・デン・ヘーヴァー

大管弦楽の華麗なサウンド!
 「R.シュトラウス名曲選」

R.シュトラウス:交響詩「ティル・オイレン
 シュピーゲルの愉快ないたずら」作品28

R.シュトラウス:4つの最後の歌

R.シュトラウス:家庭交響曲 作品53

コンサートマスター:日下紗矢子

読売日本交響楽団 第561回 定期演奏会

2016 **8/23** 火・19時 **サントリーホール**

S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C **SOLD OUT**

ふたつのロマン派傑作交響曲を一挙披露!!

メンデルスゾーン:序曲「ルイ・ブラス」作品95

シューマン:交響曲 第4番 二短調 作品120

ドヴォルザーク:交響曲 第8番 長調 作品88

コンサートマスター:日下紗矢子

読売日本交響楽団 第595回 名曲シリーズ

2016 **8/17** 水・19時 **サントリーホール**

S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C **SOLD OUT**

読響チケットセンター

0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

<http://yomikyo.or.jp/>

オペラを得意とする名匠の血が騒ぐ！ 夏だから、ドラマティックな音楽体験を。

いま、ヨーロッパの主要な歌劇場を仕切っている指揮者の中で、とりわけ注目に値する名を挙げるとすれば、セバスティアン・ヴァイグレを外すわけにはいかない。フランクフルト歌劇場の音楽総監督に就任して8年、ワーグナー、R.シュトラウス、プッチーニ、コルンゴルトなどで高い評価を得たほか、ムソルグスキーやベルクなど幅広いレパートリーで聴衆をうならせてきた。

オペラで縦横無尽の活躍をみせるヴァイグレは、一方で「オペラよりコンサートの方が演奏に専念できる。オーケストラから室内楽的な味わいを引き出したい」と語っている。8月17日の《名曲シリーズ》で披露する、シューマンの交響曲第4番とドヴォルザークの交響曲第8番を組み合わせたプログラムは、シンフォニーの壮大なスケール感に加え、室内楽の精妙な響きを楽しめる一夜になりそうだ。

ベルリン国立歌劇場管のソロ・ホルン奏者として長年活躍し、バレンボイムの勧めで指揮者に転じたヴァイグレは、ソロの妙技とトゥッティを調和させる絶妙なさじ加減を心得ている。演奏者の視点から音楽を緻密に分析し、オーケストラ全体の統率に活かす能力には目を見張るものがある。

その腕の見せ所となるのが、8月23日の《定期演奏会》で聴かせるリヒャルト・シュトラウスだ。最も得意とするレパートリーであり、若き作曲家の才気にあふれる「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」と、大編成管弦楽の見本のような「家庭交響曲」は、過去に録音もしている。軽やかなホルンのソロに乗って主人公が登場する「ティル」とホルンの超絶技巧が頻出する家庭交響曲は、ホルン奏者きだったヴァイグレの血が騒ぐこと必至だ。

そして南アフリカ出身の若手ソプラノ、エルザ・ファン・デン・ヘーヴァーを独唱に迎える「4つの最後の歌」では、オペラの指揮で培ったのびやかな歌心と繊細な弱音を駆使して、大作作曲家の惜別の辞をたっぷり聴かせてくれるだろう。車の両輪のようにオペラとシンフォニーをドライブし、大家への道を歩みつめるヴァイグレのいまを、ぜひ確かめてほしい。



Conductor SEBASTIAN WEIGLE

セバスティアン・ヴァイグレ(指揮)

オペラとシンフォニーの両方で世界の第一線で活躍するドイツの名匠。ベルリンに生まれ、ホルン、ピアノ、指揮を学ぶ。1982年からベルリン国立歌劇場管のソロ・ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。97年から2002年まで同歌劇場の第1カペルマイスター、04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督として輝かしい功績を残した。08/09年シーズンからフランクフルト歌劇場の音楽総監督を務め、ワーグナーやR.シュトラウス作品を中心に幅広いレパートリーで高い評価を得ている。これまでに、ハイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、ドレスデン歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ハンブルク国立歌劇場、ウィーン響、ベルリン放送響、バンベルク響などへ客演。今回が読響と初共演となる。

エルザ・ファン・デン・ヘーヴァー(ソプラノ)

豊潤でドラマティックな声で世界を魅了する新時代の歌姫。南アフリカのヨハネスブルク生まれ。サンフランシスコなどで学び、2007年にサンフランシスコ歌劇場にデビュー。翌年、シアトル・オペラ国際ワーグナー・コンクールで優勝。08年シーズンから12年までフランクフルト歌劇場の専属歌手として、「オテロ」のデズデーモナ、「ドン・カルロ」のエリザベッタ、「ローエングリン」のエルザなど主要な役を数多く務めた。その間、メトロポリタン歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ハンブルク国立歌劇場、チューリヒ歌劇場などに次々とデビューし、世界の一流歌劇場で活躍している。今回が初来日。



指揮: セバスティアン・ヴァイグレ
コンサートマスター: 日下紗矢子

メンデルスゾーン: 序曲「ルイ・ブラス」作品95
シューマン: 交響曲 第4番 二短調 作品120
ドヴォルザーク: 交響曲 第8番 長調 作品88

読売日本交響楽団 第595回 名曲シリーズ

2016年8月17日 [水] 19時開演 **サントリーホール**
S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C **SOLD OUT**

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001
● 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分
● 東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分



指揮: セバスティアン・ヴァイグレ
ソプラノ: エルザ・ファン・デン・ヘーヴァー
コンサートマスター: 日下紗矢子

R.シュトラウス: 交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」作品28
R.シュトラウス: 4つの最後の歌
R.シュトラウス: 家庭交響曲 作品53

読売日本交響楽団 第561回 定期演奏会

2016年8月23日 [火] 19時開演 **サントリーホール**
S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C **SOLD OUT**

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001
● 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分
● 東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分



学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択してチケットをご購入いただけます(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド: チケットぴあ 0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017